

2月 幼児部だより

令和6年2月22日発行 洗足池保育園

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになったこの頃。子ども達は、発表会に向けて様々な事の取り組みながら、戸外に出た際には思いっきり体を動かして遊んでいます。

今月のひとコマ

バレンタインのチョコを紙粘土で作ったよ！
渡すの楽しみだな～！

紙芝居を作ったよ！！
タイトルは
まくとどなるど はじまり



3月のうた

- ♪ うれしいひなまつり
- ♪ せんせいとおともだち
- ♪ 1年生になったら
- ♪ 思い出のアルバム

2月生まれのおともだち

H.S くん (4さい)

おたんじょうび おめでとう



わかば組

発表会を楽しみにする子ども達。遊戯や劇遊びを始めた頃から「発表会いつ?!」「パパとママに見てもらおうの楽しみ」と喜んで取り組んでいました。遊戯では、自分達でカウントを取りながら息を合わせて踊っています。特に子ども達が好きな振りには友達と肩を組んで踊る所で、いつも嬉しそうな笑顔が見られています！



劇遊びでは、子ども達の好きな絵本をもとにわかば組バージョンで行います。役決めでは、皆なりたい役になることが出来、喜んでセリフを覚えていました。舞台上に立ち行ってみると、初めは緊張してモジモジしていた子もいましたが、保育者に促されると自信を持って大きな声でセリフを言えるようになりました。今では役になりきって楽しんで行う様子が見られていますよ！



このように発表会を楽しみにし、意欲的に取り組む姿を見て嬉しく思います。当日は緊張してしまう子もいるかもしれませんが、温かく見守って頂けたらと思います。



あおば組



1月より発表会に向けて、様々な事に取り組んでいる子ども達です。最年長クラスのあおば組は「ゆうぎ、劇、合奏、歌」と出番が沢山です。劇や合奏では、なに役になりたいか、どの楽器を行いたいかなど、子ども達と話し合い決めていきました。劇の役では、やりたい役に偏りが…。「どうしたらいいかな。誰もやらないと劇が出来ないんだけど」と保育者が困っていると、「それは困るね。どうしても誰もいなかったらやっても良いよ！」と言ってくれる子や、保育者をお願いすると「良いよ」と言って、自分が希望していた役でなくても心良く引き受けてくれる子がいて、無事配役が決定しました。自分の役が決まると、皆やる気満々です！台本をもらい早速、台詞を覚えていき、2月に入り舞台が出ると、動きを取り入れながら行っています。始めは、自信が持てず、声が小さかったり早口だったりした子どもも、何度も行う中で徐々に自信を持って演じるようになっていきました。今後も、本番に向けて子ども達が楽しんで意欲的に行えるよう、導いていきたいと思っています。

